

シルバー浜松

令和7年

4月

第126号

題字：夏目 雅代会員（浜名事務所）



己書：八巻 美弥子会員（浜松中央事務所）

会員の作品紹介 テーマ「桜」

P.5に関連記事掲載

目次

●配分金明細書等の郵送廃止について ..	P.2
●会員限定講習会	P.2
●職場訪問	P.3
●会員のひろば	P.4
●会員の作品紹介	P.5
●安全就業推進員から	P.6



配分金明細書等の郵送廃止について



情報伝達のデジタル化への対応や郵送料等の負担増への対応を図るため、会員専用サイト「Smile to Smile」(以下「スマスマ」)の運用を開始し、令和7年3月末時点で3,000名を超える会員の皆様にご登録いただきました。

以前よりお知らせしておりましたが、**令和7年5月(令和7年4月就業分)から配分金明細書、配分金支払証明書(毎年1月初旬発行)の郵送を廃止いたします。**書面での明細書、支払証明書が必要な方は、各事務所に来所していただければ窓口で発行いたします。

まだ登録がお済みでない方で、令和7年4月就業分の配分金明細をスマスマで確認するには、令和7年5月9日(金)までにスマスマへの登録が必要となります。登録にあたって必要な書類(Smile to SmileログインID・パスワード通知書等)を紛失された場合は、所属事務所までご連絡をお願いいたします。また、ご自身での登録が難しい場合は、事務所窓口にて登録のサポートをいたします。

会員限定講習会を開催しました

令和7年2月に会員限定の「はままつ健幸歩き講習会」と「カラーセラピー講習会」を複数回開催し、延べ50名弱の方にご参加いただきました。

「はままつ健幸歩き講習会」では、「はままつ健幸歩き」の効果や歩き方を学び、実際に身体を動かしながら準備体操や歩き方を実践、「カラーセラピー講習会」では、「色彩コラージュ法」や「回想法」といった手法を用いて、自身の今や過去を振り返りながら、会員さん同士和気あいあいと楽しんでいただきました。

また、受講された会員の方からは、「(歩き方を)日常生活に取り入れたいと思う」、「自分と向き合う時間となって楽しかった」などの声がありました。





天竜二俣駅前 公衆トイレの清掃を取材

今回は、天竜事務所が浜松市から委託を受け藤田芳邦会員と徳田フジ子会員が就業している天竜浜名湖線「天竜二俣駅前公衆トイレの清掃」を取材しました。

この業務は、二俣駅西側に併設されたトイレの清掃や周辺のごみ拾い、草取りを行うもので、二日間にわたり現地でお二人にお話を伺いました。

～ 就業会員から ～

就業に当たって気をつけていることは？

通勤や通学時に利用が多く、トイレも順番待ちの状態です。常にきれいな状態で使用してもらえよう、列車の出発から次の列車が到着するまでのわずかな時間で、何度も「汚れていないか」「ペーパーは足りているか」を確認しています。

藤田芳邦会員

70歳を過ぎて初めてトイレ専門での就業をしましたが、学ぶ・知ることも多くありました。

清掃中、「挨拶してくる人・話しかけてくる人・自転車を組み立てる人」等、多くの方と触れ合うことが楽しく、清掃が一番人間的な作業であり、人生を振り返り充実感が得られると感じました。

徳田フジ子会員

使用した人が、「いつもありがとうございます。」「毎日大変ですね。ご苦労様です。」と言ってくざると清掃の仕事をしていて良かったと思います。初めてのトイレ清掃で最初は不安もありましたが、学生さんや地域の方が声をかけてくれることも多いため、今も続けていられます。



手洗い場を清掃する
徳田会員



トイレ清掃をする
藤田会員

天竜二俣駅について

天竜二俣駅は、天竜浜名湖鉄道(掛川駅～新所原駅)の中心的な駅で、構内には、蒸気機関車時代の機関車転車台や機関車扇形車庫などが残存し、有形文化財に登録されています。また、2021年に公開されたアニメ映画「シン・エヴァンゲリオン劇場版」に登場する「第3村」のモデルにもなったことから、多くのファンが訪れています。



～ 取材して ～

お二人とも、トイレが主な清掃は初めてとのことでしたが、「馴染みの深い地元駅ならばやってみよう」「初めての仕事は不安もあるけれども、自分にできることはやってみよう」と、トイレ清掃をお引き受けくださったとのことでした。トイレの清掃は綺麗な仕事ばかりではありませんが、それでも「常に清潔」「使用される方が気持ちよく」を心がけ作業をされている様子をお話から伺うことができました。これからも体調に気をつけて就業を続けていただきたいと思います。

取材日：令和7年1月17日(金) 取材：会報編集委員 河合

会員の ひろば

趣味紹介

～会員インタビュー～



浜名事務所 酒井 隆敏 会員

《レザークラフトを始めたきっかけ》

「この道具使うの？」長く使用していなかったレザークラフト工具セットがどこからか出されていました。妻がレザー教室をどこかで見つけてきたようです。すっかりレザーのことは忘れていました。約40年前のレザーブームの時に少しかじった程度で押入れの奥で眠っていた工具です。「チョットやってみようか!!」興味をそそられた事を覚えています。そんなことから再開した訳です。その時には50代も半ばになっていました。アウトドアの活動としてボーイスカウトを行っていましたが、「インドアの活動として良いかな?!」と、感じて始まりました。

《作品のポイント》

再開後、紛失していたと思っていたテキストも見つかり、ヌメ革に刻印をコツコツと叩きブックカバーを作るのですが、知識・技術とも幼稚なレベルでしたので作品とは程遠いものでした。まだ当時、現役のサラリーマンでしたので、時間もなく中途半端な状態で放り投げていたのを覚えています。そんな時、もっと身近な日常使いのできる作品を作ってみればとアドバイスを受け、小物を作り始めました。小銭入れ・名刺入れ・ペンケース等々。しかしその時もまだまだ未熟な作品でした。そんな作品を喜んで貰ってくれた友人には感謝しています。今となれば返してもらいたいぐらい恥ずかしいです。

その後、友人の誘いでレザー教室に通っていろいろな技術を学びました。その教室は熟年のご婦人が営んでおり、素晴らしい芸術肌の先生でした。そこで本格的なレザー工芸に触れ、少し技術も向上しました。次々と工具も欲しくなり、工業用

ミシン・革すき機・いろんな工具を揃えました。ものづくりの楽しさが少しわかるようになりました。

《今後の活動について》

これからも、趣味である野菜作りやアウトドア活動を通じて、健康的で充実した生活を目指していきます。また、夫婦の共通の趣味となったレザークラフトも技術を更に高め人々と共有できる場を作り、シルバー人材センターの就業とこれらの趣味をバランス良く楽しみつつ、自己成長を続けていきたいと思っています。



初期の作品



レザー教室に通った後の作品

取材日：令和7年1月10日(金)

取材：会報編集委員 半田

会員の作品紹介 テーマ「桜」

会報「シルバー浜松」第125号で会員の皆さんに「桜」をテーマとした作品募集を行いました。
応募のあった素敵な作品を掲載いたします。

【己書】



浜松中央事務所 八巻 美弥子



浜松中央事務所 山崎 眞佐子

【短歌】

孫背負い

桜並木をあおぎ見る

その日にもどり

あなたを思う

浜名事務所 河合 美枝子

【川柳】

歳重ね

和気あいあいの

花見酒

天竜事務所 鈴木 俊彦

【俳句】

千年の桜を寿ぐ桜川

浜松中央事務所 宮本 立男

白壁の旧家包みし大桜

浜名事務所 加藤 一彦

【エピソード】

故郷桜川の山桜 浜松中央事務所 宮本 立男

私の故郷、茨城県桜川市岩瀬地区には、古来より「西の吉野」・「東の桜川」と並び称された桜の名所があり、現在、国指定の名所及び天然記念物にも指定されています。

桜川の桜は、平安時代の歌聖紀貫之が後撰和歌集で「常よりも春べになればさくら河花の浪こそまなくよすらめ」と詠まれています。また、室町時代の幽玄能の大家世阿弥により作られた謡曲「桜川」の舞台にもなったところです。

桜と言えば、現在日本の八割を占める園芸品種のソメイヨシノが知られていますが、桜川の桜は、日本の国花になっている山桜そのものなのです。

桜川に沿って百名山の一つで、歌垣の山として名高い筑波山から加波山、雨引山と続く連山の山桜もとても見事です。雨引山は桜でも有名ですが、山中に在る楽法寺は、子宝祈願・安産祈願で知られており、今の天皇陛下誕生の際に安産祈願に来られたそうです。

そんな桜川の桜は、私の郷土の自慢です。

「桜前線」と共に北上が夢 浜松中央事務所 鈴木 宏昌

何故私達日本人は、桜が好きなのでしょう？数ヶ月前から桜が満開になる時を待ちわび楽しみにしています。私なりに理由を考えた結果、寒い冬が終わり新たなスタートを迎える春は、心躍ります。そんな心躍る季節の訪れを開花により、実感できるからではないでしょうか。また、満開の桜の美しさは短く、儚く散ってしまう所も哀愁を感じ、人々を感動させるからだと思います。私の希望は、誰よりも満開の桜を長く見ていたいという願いがあります。その為に、日本列島を桜がピンク色に染め上げながら北上していく桜前線を一緒に追いかけて、花見をするのが長年の夢です。詳細は検討中ですが、近い将来約二ヶ月間の「桜前線北上花見旅行」を実現したいと計画しています。実現に向けて健康に留意し、まだまだ元気でシルバーの仕事も精一杯頑張るつもりです。

今日も一日ご安全に!! 安全就業推進員

1.「植木剪定講習会」が開催されました

昨年12月3日、植木業務に就業している会員を対象に剪定技術と安全就業の向上を目的として、天竜船明運動公園を会場に天竜事務所主催の講習会が開催されました。

はじめに、安全就業推進員から当センターの傷害・賠償の事故事例と事故防止策、落下事故が多い三脚脚立の基本的な取り扱い方法について実技を含めた講習を行いました。

その後、参加者を二つに分け、ベテランの植木班の班長が講師となり、剪定用具の手入れとフジ剪定の実技講習が行われました。

参加者は、初心者から熟練会員まで様々ですが、「安全対策の重要性についてよく考える機会を与えてもらいありがたかった。」「日ごろ疑問に思っていることを仲間に相談することができ大変参考になった。」「これからの就業に活かして

いきたい。」などの声も上がっていました。

安全就業推進員としても、このような講習会の機会を積極的に活用し、会員の皆様に安全に就業していただくため、安全意識の徹底と事故防止に努めてまいりますのでご協力をお願いします。



2.飛び石対策の刈刃「隼(ハヤブサ)」の斡旋について

当センターでは「機械刈り除草作業」において飛び石事故が一向に減少しないため、令和5年度から飛び石事故の削減に向け、飛び石が起きにくい刈刃「石トバサース」をセンターが助成し、安価で斡旋しています。

本年度の飛び石事故の大半は通常のチップソーによるもので、石が飛びにくい刈刃の使用率を高めることが事故防止につながると考えています。

会員の方から石が飛びにくい「隼」という刈刃があるという情報があり、機械刈り除草の会員さんに実際に「隼」を使用してもらいアンケート調査をしたところ、概ね「石トバサース」と同程度の評価を受けました。

このため、次年度から「石トバサース」に加え、類似構造の刈刃「隼」も斡旋していくことが

安全管理委員会で承認されました。

「石トバサース」と「隼」は構造的には似ていますが、切れ味やチップの強度などに違いがありますので、作業場所等で使い分け、飛び石事故の抑止に努めてください。購入については、最寄りのセンター事務所にお問い合わせください。



刈刃・隼(ハヤブサ)

3.令和6年度の事故の状況について

傷害事故

事故内容	件数
転倒・落下	9
ハチ刺傷・ムカデ咬傷	6
切創・切傷	7
交通事故	3
その他	2
計	27



傷害事故27件の内訳は上記の表のとおりです。昨年度この時期に20件だった転倒・落下による事故は9件となり随分減少することができました。皆さんの努力の成果だと思いますが、まだ3割ほどを占めています。作業の前には、転倒防止のための軽いストレッチなどで身体をほぐし転倒・落下を防ぎましょう。

また、ハチの刺傷とムカデ咬傷も多く、まずは予防のため現場の確認と除草・植木などに就業する方は殺虫剤、毒吸引器(ポイズンリムーバー)などを用意しておきましょう。

今回は交通事故が3件ありました。歩行者でも運転者でもまず交通ルールを守り、加齢によりとっさの反応が遅れてしまうことも自覚し交通安全に努めましょう。

賠償事故

事故内容	件数
車両等破損(機械刈り)	14
雨どい、車両破損(植木剪定)	2
排水管詰まり(清掃)	1
その他	3
計	20



賠償事故20件のうち14件が除草(機械刈り)によるもので、その内11件が「飛び石事故」です。飛び石事故は減少していません。

「飛び石事故」は、駐車車両に加え、住宅の窓ガラスへの事故も増加しています。事故防止のため、安全就業チェック表への事前事後のチェックの励行に加え、**「現場近くの車両の移動ができない場合は作業を中止する。」**また、現場近くに住宅の窓ガラスがあれば、飛び石防止ネットの使用、雨戸の閉扉、刈払機エンジンの中低速回転運転、刈る方向など細心の注意を図り、**「急がず!焦らず!落ち着いて!」**作業に取り組んでください。

事務局だより

人事異動

新	氏名	旧
令和7年 4月1日付	《採用》再任用職員	事務局次長兼浜松中央事務所長
	再任用職員	清水 健次
	短時間任用職員	松本 文明
	《異動》嘱託職員	高木 晴美
		宇根 博美
		天竜事務所
令和7年 3月31日付	《退職》再任用職員	山崎 昭
	再任用職員	高木 晴美
	嘱託職員	平川 智世
		事務局次長兼浜松中央事務所長
		佐久間連絡所
		天竜事務所

夏の思い出をテーマとした作品募集

会報「シルバー浜松」に掲載する作品を募集します。今回のテーマは「夏の思い出」です。皆さんの心に残る夏の思い出や感じたことなどを表現した作品をお待ちしております。

●募集作品：テーマ「夏の思い出」

写真、絵画、手芸、俳句、川柳、エピソード(400字以内)などテーマに沿った作品。

●作品応募先

下記宛先に郵送、または右記応募フォームから応募してください。

〒432-8023 浜松市中央区鴨江三丁目1番10号

浜松市シルバー人材センター「シルバー浜松」係

●応募締切日

令和7年5月16日(金)必着

作品が掲載された方には薄謝を進呈いたします。

※応募作品は返却いたしません。あらかじめご了承ください。



▲応募フォーム

配分金支払日

4月18日(金)
5月20日(火)
6月20日(金)
7月18日(金)
8月20日(水)
9月19日(金)
10月20日(月)
11月20日(木)
12月19日(金)
1月20日(火)
2月20日(金)
3月19日(木)

会員の現状

令和7年3月31日現在

浜松中央事務所
2,831名
浜名事務所
1,172名
天竜事務所
481名
合 計 4,484名

第72回定時総会

と き 令和7年6月16日(月) 午後1時30分より

ところ 浜松市福祉交流センター 小ホール 中央区成子町140-8

*駐車場に限りがあります。公共交通機関をご利用ください。

*後日郵送される総会資料をご持参ください。

編集後記

春ですね。桜の季節がやってまいりました。私が住んでいる天竜区では、天竜・春野・龍山・佐久間・水窪と桜の見ごたえのあるところはいくつかあります。それぞれ春の息吹を感じさせてくれます。これと言って趣味のない私ですが、この時期は区内の桜見物のもとより、南信州の一本桜を愛でるドライブに出かけるのが好きです。桜を見て回り道の駅を巡るのはとても面白いですよ。その土地ならではの旬の山菜や野菜が店頭を彩り、景色の変化とともに、新鮮で美味しいものとの出会いがとてもうれしく、春を五感で感じ取ったと満足するのは間違いのないです。

お隣の飯田市には年間四季折々数回足を運んでいます。県境の道路は一部幅員も狭く慎重に運転しなくてはいいのですが、連なる山々の変化がとて面白い。三遠南信道路の開通が待ち遠しいです。

季節の旬のものをいただきながら、少しでも多く地域社会とかかわり、健康をなるべく崩さないように過ごしていきたいものです。

会報編集委員 河合 宏



令和7年(2025年)4月

発行:

公益社団法人 浜松市シルバー人材センター
〒432-8023 浜松市中央区鴨江三丁目1-10

ホームページ

<https://hamamatu-sjc.com/>

スマートフォン等で読み込んでください。

